

出展要項

出展申込受付期間

2019年 2月1日(金) ▶ 3月29日(金)



第46回

高齢者と障害者の自立のための



国際福祉機器展

46th International Home Care & Rehabilitation Exhibition

会期

9月25日(水)～27日(金)

ご あ い さ つ

世界の福祉機器の最新情報を提供する「第46回国際福祉機器展 H.C.R. 2019」を、今年は9月25日（水）～27日（金）の3日間、東京ビッグサイト西・南展示ホールにて開催いたします。

昨年のH.C.R.は、国内外あわせて546の企業・団体の皆様にご出展いただくとともに、来場者数は約12万に達するなど、会期3日間をとおして盛況な展示会となりました。

これは、昨今の経済状況の回復とともに、これからの超高齢社会に向けて、高齢者や障害のある人の自立生活を支え、介護を必要とする方々の生活を充実させる福祉機器の重要性がさらに高まった結果であるといえます。

政府では、「未来投資戦略2018」を昨年6月に閣議決定し、日本ならではの持続可能でインクルーシブな経済社会システムである「Society 5.0」の実現に向けて、今後取り組む重点分野と、変革の牽引力となる「フラッグシップ（旗艦）・プロジェクト」の1つとして、「次世代ヘルスケア・システムの構築プロジェクト」が挙げられました。同プロジェクトでは、新たに講ずべき具体的施策として、「介護分野における多職種の介護情報の連携・活用」、「総合的な認知症対策、高齢者の社会参加等の促進、介護予防」、「自立支援・重度化防止に向けた科学的介護データベースの実装」、「ロボット・センサー、AI技術等の開発・導入」、「書類削減、業務効率化、生産性向上」等が盛り込まれています。

また、パラリンピック東京大会を来年に控え、障害者アスリートの活躍はもちろん、障害のある人による芸術・文化活動にも注目が集まっています。

こうした障害者の活動や障害者のある人たちへの理解が広く国内に浸透し、またインフラの面においては、アクセシビリティ等を支える技術・製品が行き渡った社会環境を、パラリンピックのレガシー（遺産）として残していくという観点において、2019年は重要な年になるといっても過言ではないでしょう。

H.C.R. 2019においては、2020年以降の社会を見据え、より一層世界の機器の展示・紹介に努めるとともに、スポーツや芸術・文化活動を支えるツールとしての側面にもスポットを当て、福祉機器の利用・普及促進や、研究開発、関連市場のさらなる成長に寄与することをめざします。また、引き続き福祉機器を取り巻く知識や技術をはじめ、介護や福祉保健などに関する広報・啓発イベントを企画・開催し、展示会の価値向上を図ります。

福祉機器関連企業・団体の皆様におかれましては、こうした情勢を機会と捉え、ぜひ本展示会への積極的な出展と福祉機器関連事業の展開に有効にご活用をいただきたく存じます。

つきましては、本展示会の趣旨をご理解のうえ、H.C.R. 2019へのご出展に格段のご高配を賜りますようお願いいたします。

国際福祉機器展 H.C.R. 2019 事務局
一般財団法人 保健福祉広報協会

目 次

◆国際福祉機器展 H.C.R. とは	2
◆開催要項	5
◆申込要領	6
1. 出展主体及び展示対象	6
2. 出展料・諸経費	7
3. 合同出展	8
4. 申込方法	10
5. 出展料の支払	10
6. 小間割	10
7. スケジュール	11
8. ＜参考＞ H.C.R. 2019 会場図	12
◆出展規程	13

国際福祉機器展 H.C.R. とは

H.C.R. は、日本初の福祉機器の国際展示会であり、世界でも欧米に次ぐアジア最大規模の福祉機器の展示会に発展しました。

高齢者と障害者の自立と参加を支えることを目的に毎年開催し、最新の保健福祉・介護・リハビリに関する役立つ情報を、40 年以上にわたって発信し続けています。

H.C.R. の目標

主催者である全国社会福祉協議会と保健福祉広報協会は、以下の目標を達成するため、よりよい展示会づくりを進めます！

1. 豊かで安心・安全な社会・システムづくりに貢献
2. 高齢者・障害のある人々の自立生活とリハビリ・介護の向上に貢献
3. 福祉機器の適切な利用と普及促進に貢献
4. 福祉機器の開発と関連ビジネスの発展に貢献
5. 福祉・リハビリ・介護等の人材養成・確保に貢献
6. 福祉・介護等サービス事業者の発展に貢献
7. 国際交流・海外情報の提供に貢献

H.C.R. の特長

➤ 長年にわたり継続して開催され、福祉・介護分野の展示会として定着

H.C.R. は、厚生省（現厚生労働省）と日本の福祉のナショナルセンターである社会福祉法人全国社会福祉協議会の共催で 1974 年（昭和 49 年）11 月に実施した「社会福祉施設の近代化機器展」が始まりであり、40 年以上の実績と知名度があります！

➤ 国内外の介護・福祉保健分野の情報共有も行なえる、アジア最大規模のワンストップ展示会

出展社・来場者の多様性、国際性により、H.C.R. は商談展に留まりません。新規取引先の開拓から海外進出、ニーズ・シーズのマッチング、製品開発まで、会期 3 日間で網羅できます！

➤ 福祉・介護分野のすべてのステークホルダーが一堂に

福祉・介護施設・事業所の役職員はもちろん、福祉機器の製造・販売業を中心としたビジネス関係者、官公庁・産業振興団体、研究機関、さらに高齢者・障害者とその家族など、H.C.R. に訪れる約 12 万人の来場者は国際性・多様性に富んでいます！

前回の実績

来場者数：35 か国・1 地域より 11 万 9,452 人

出展社数・製品数：14 か国・1 地域より 546 社、およそ 2 万点

※自治体や公益団体などのブースへの参加企業（75 社）を含めると 621 社

当日のプレス取材：185 社

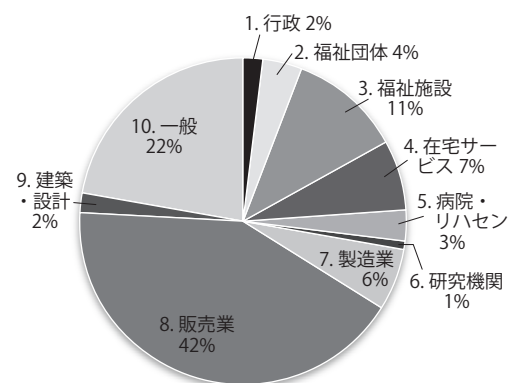
主な掲載メディア

TV — テレビ東京「WBS（ワールドビジネスサテライト）」、Eテレ「ハートネットTV」 ほか

新聞・Web ニュース — 読売新聞、産経フォト、静岡新聞、SBS、宮崎日日新聞、日経デジタルヘルス、BIGLOBE ニュース、Abema TIMES、Response ほか

業界紙・情報誌 — 福祉新聞、月刊福祉、ふれあいケア、福祉介護テクノプラス、シルバー新報、月刊ケアマネジメント、家具週報、医理産業新聞、時宝光学新聞、月刊文具 ほか

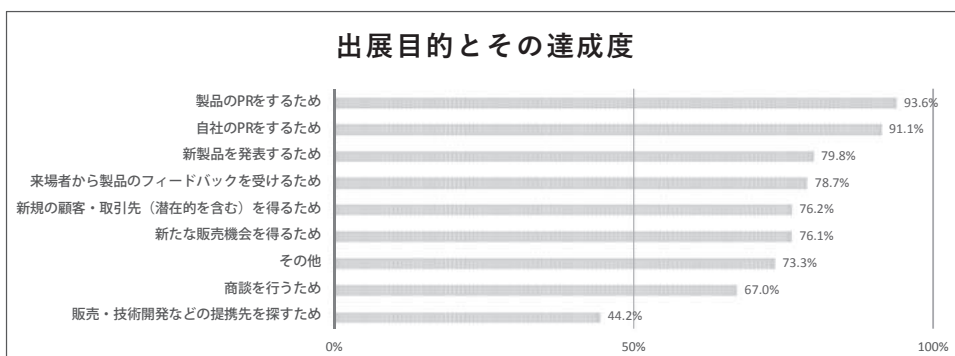
H.C.R.2018 来場者割合



出展社・来場者アンケート結果

出展社アンケートでは、回答した出展社の出展目的をみると、達成度の高いものから、「製品のPRをするため」「自社のPRをするため」「新製品を発表するため」と並びます。「製品のPRができた」などの効果を実感し、**99.1% が次回の出展に「興味がある」**と出展の意欲を示しています。

出展目的とその達成度



次回の出展に
「興味がある」
99.1%

製品の導入に
関わる
75.5%

来場者アンケートでは、回答者の約半数が、施設・在宅サービスで、またご自身や家族が利用する製品を探しに来場し、**75.5%が製品の「利用の決定・承認をする」**など、何らかの形で製品の導入に関わると回答しています。

2018 年(昨年) 出展社リスト

国内出展社 462社

A

㈱アートプラン
アーバン警備保障㈱
㈱&C
㈱アイザック
アイシン軽金属㈱
あいちロボット産業クラスター推進協議会
アイテック㈱
愛bow
アイリスチセ㈱
㈱アイルリンク
㈱青芳
㈱明石スクールユニフォームカンパニー
アクション ジャパン㈱
旭㈱
旭機工㈱
朝日産業㈱
アサヒサンクリーン㈱
旭蠟織維㈱
㈱アズサ
㈱アステコ
アズワン㈱
アタム技研㈱
㈱アテックス
アデック㈱
アド・ロールス㈱
アビリティーズ・ケアネット㈱
㈱アマノ
㈱アマノ
㈱アメディア
㈱アルコ・イーエックス
アルジョ・ジャパン㈱
㈱アルパジャパン
㈱アルメディア
安寿／アロン化成㈱
イー・アーム㈱
㈱イーストアイ
㈱いすら
㈱いけうち
㈱イケヒコ・コーポレーション
石井化成工業㈱
イズミ㈱
出雲市
㈱イズミ
イデアライフケア㈱
㈱移動サポート
㈱イノフイス
㈱今仙技術研究所
㈱インタージェット
インナービジョン
インフォコム㈱
㈱ウィードメディカル
㈱ウイズ
WHILL㈱
㈱ウェル・ネット研究所
㈱ウェルハートナース
㈱ウエルハーモニー
㈱ウェルファン
㈱「ウォーターベル
ウチエ㈱
㈱内田洋行
宇都宮製作㈱ 暮らし生き活き
NPO法人Ubdobe
エア・ウォーター㈱
エーアンドエー㈱
エーケーネットワークス㈱
エーケービジネス㈱
㈱エースシステム
㈱エートゥーゼット
㈱エクシング
㈱エクセルエンジニアリング
㈱EXOATLET JAPAN
企業組合 S.R.D
㈱エス・エム・エス
SFA Japan㈱
㈱エスト
㈱HM Products
㈱エナジーフロント
㈱エヌウィック
㈱INTTドコモ
NDソフトウェア㈱
エバグリーンシステムズ㈱
M&R～む
エムウィンソフト㈱
㈱エルエービー
エレクトー㈱
㈱エンドウ商事
㈱大井製作所
㈱オーエックスエンジニアリング
OG Wellness／オージー技研㈱
㈱オーシン
㈱オーヤラックス
オールセーフ㈱
オカ㈱
㈱小笠原
岡山市
オートリフト㈱
㈱小原工業
㈱オフィス清水
㈱オンザウェイ

K

介護隊
快步主義
カキウチ商事㈱
KAZEN
㈱加地／エクスジェル シーティング ラボ
カドクラ
(地裁) 神奈川県立産業技術総合研究所
㈱カナミックネットワーク
カナヤママシンナリー㈱
川村義肢㈱
㈱カフムラサイクル
(一財)機械振興協会

㈱菊池製作所
㈱キザキ
㈱さくエ工房
キシ・エンジニアリング㈱
北九州市介護ロボット開発コンソーシアム
caps
㈱キャロツシステム
㈱QOLサービス
九州ヘルスケア産業推進協議会／
大分県医療ロボット・機器産業協議会
九セラ㈱
㈱QDレザ
キュービー㈱
㈱キュリオ
共栄プロセス㈱
㈱共伸製作所
キヨタ㈱
近鉄スマイルライフ㈱
Guidosimplex Japan
㈱クマノミ出版
クマリフト㈱
CRAAS
クラリアン㈱
㈱グラント
㈱クリューシステムズ
クリロン化成㈱
㈱ククレアト
黒田㈱
㈱ケアファッション
ケアメディックス㈱
㈱ケアリング
㈱ケーブ
㈱ケンコー・トキナー
㈱コアテック
(一社) 抗菌製品技術協議会
弘進ゴム㈱
神戸医療産業都市
神戸生絲㈱
広洋産業㈱
広和㈱
㈱コーヤシステムデザイン
国立障害者リハビリテーションセンター研究所
㈱コス・インターナショナル
㈱コスモ計器
㈱コスモテック
COTEMALL／フィールド・クラブ㈱
コニカミノルタ㈱
㈱コムラ製作所
㈱コンダクト
㈱コンフォート

S

㈱サイ
斉藤工業㈱
㈱さじどう工房
㈱ザオバ
酒井医療㈱
㈱坂本接骨所
㈱佐々木製作所
㈱サポーターマーケティングサービス
焼／東海機器工業㈱
三協エプテック㈱
㈱サンヨー
サンヨーホームズ㈱
サンライズメディカルジャパン㈱
㈱サンワ
三和紙工㈱
ジーコム㈱
シースター㈱
㈱シーディーアイ
シーホネンズ㈱
シーマン㈱
J-サーキット㈱
㈱シクロケア
微笑(ほほえみ) ㈱シコク
静岡製機㈱
㈱自重堂
㈱シナノ
㈱島製作所
㈱シモヤマ
㈱ジャニス
シャムロック・レコード㈱
住宅防火対策推進協議会
城東テクノ㈱
情報化支援サービス㈱
(国研) 情報通信研究機構
㈱笑和
昭和貿易㈱
㈱シルバー産業新聞社
シルバー新報(環境新聞社)
㈱シロクマ
シンエイテクノ㈱
(国研) 新エネルギー・産業技術総合開発機構
㈱シンエン
新光産業㈱
(大) 信州大学
シンテックス㈱
㈱シンドー
須恵康工業㈱
シスギヤス／Bishamon
スケーター㈱
スズキ㈱
㈱スズケン
スマート介護／プラス㈱ジョインテックス
カンパニー
スマイルファクトリー㈱
住商モンプラン㈱
住友理工㈱
住江織物㈱
㈱諏訪田製作所
㈱スワニー
㈱星光医療器製作所
精工技研㈱
㈱成電工業
(一財) 製品安全協会
㈱世界文化社
積水成型工業㈱出雲工場
積水ホームテクノ㈱

セバレータースystem工業㈱
セロリー㈱
(福) 全国社会福祉協議会 出版部
(一社) 全国福祉用具専門相談員協会
仙台フィンランド健康福祉センター
セントケア・ホールディング㈱
セントワークス㈱
㈱総合サービス
象印ペピー㈱
㈱ソルクシーズ

T

㈱第一興商
㈱タイカ
大建工業㈱
大黒工業㈱
ダイハツ工業㈱
大邦機電㈱
ダイヤ工業㈱
㈱ダイヤコジャパン
ダイワ化成㈱
㈱ダイワコーポレーション
大和ハウス工業㈱
タカノ㈱
㈱タカラトミー
TAKEX 竹中エンジニアリング㈱
㈱竹虎 ヒューマンケア事業部
田辺プレス㈱
㈱タニタ
㈱WFB
玉川衛材㈱
㈱タケノ
㈱ダンロップホームプロダクト
㈱近澤製紙所
Chapit(チャピット)／㈱レイトロン
中央化成品㈱
㈱中旺ヘルス
㈱中部デザイン研究所
㈱つくし屋
㈱津島鉄工所
TOA㈱
TiMotion Japan㈱
㈱ティグ
㈱帝健
DIPPERホクメイ㈱
テクノ・マインド㈱
(公財) テクノイド協会
テクノグリーン販売㈱
㈱テクノスジャパン
テクノツール㈱
㈱テクノム

㈱デベロ
㈱テラモト
㈱テレウス
㈱電制
東京体育機器㈱
(公財) 東京都福祉保健財団
(公社) 東京都理学療法士協会
(学) 東京理科大学
㈱東経システム
㈱東郷製作所
㈱東和モーター販売
トーエイライト㈱
トーテックアメニティ㈱
TOTO㈱
常磐精工㈱
㈱特殊衣料
トクソー技研㈱
徳武産業㈱
㈱徳毛レジン
栃木県
(公財) 鳥取県産業振興機構
㈱トッパン・コスモ
㈱トマト
トヨタ自動車㈱
㈱豊通オールライフ
トリケアトプス
㈱ドリテック
トリプル・ダブリュー・ジャパン㈱
トレンドマスター㈱
㈱トンボ

N

㈱ナースステージ
ナガイレーベン㈱
ナカ工業㈱
中村ブレイス㈱
㈱ナナミ
西川リビング㈱
㈱日画
日建リース工業㈱
日産自動車㈱
NISSHA㈱
日進医療器㈱
日東工器㈱
㈱日本テレソフト
㈱ニホン・ミック
日本サビ機工㈱
日本アサヒ機工販売㈱
日本介護食品協議会
(一社) 日本ガス石油機器工業会
(一社) 日本ガスフィルム工事業協会(JGFA)
(一社) 日本玩具協会
日本ケアリフトサービス㈱
㈱日本コンピュータコンサルタント
日本シグマックス㈱
日本セフィティ㈱／ラップボン
認定特定非営利活動法人 日本セルフセンター
(一社) 日本福祉車輦協会
(一社) 日本福祉用具・生活支援用具協会(JASPA)
(一社) 日本福祉用具供給協会
(公社) 日本理学療法士協会
(一社) 日本リハビリテーション工学協会
㈱日本リンショウ
ネクストシステムラボラトリーズ㈱
㈱／アコンツェル

H

㈱ハイウィン㈱
㈱ハイオシルバー
㈱ハイテックスシステムズ
㈱ハイライト
ハナル プラス㈱
箸ぞくくん
㈱ハシフィックウエア
ハシフィックサプライ㈱
橋本エンジニアリング㈱
羽立工業㈱
㈱ハッピーリス
花岡車輛㈱
バナソニック㈱
㈱花田
㈱ハニーインターナショナル
濱田産業㈱
㈱ハムック
ハラマウントベッド㈱
PALRO(パルロ)／富士ソフト㈱
㈱バンジー
バンテラー・ジャパン㈱
㈱ビーエーエス
㈱B-CRUISE
ビジョン タハラ㈱
㈱日立システムズ
㈱ビック・パン
ファイノ㈱
フルス㈱
㈱ユニックス
フォーク㈱
㈱オーライフメディカル
福岡県ロボット・システム産業振興会議 ふくおか
医療福祉関連機器開発・実証ネットワーク
福祉人材センター
㈱福祉新聞社
福島工業㈱
㈱FUJI
㈱フジオート
富士通㈱
㈱富士データシステム
フジホーム㈱
㈱フジモリ
㈱アセ企画
フットマーク㈱
㈱フツラ
㈱ブラスワン
㈱ブラッツ
フランスベッド㈱
㈱ブルーオーシャンシステム
フローラ協会
㈱プロティア・ジャパン
プロト・ワン㈱
PROFeeling
フロンプター甲斐㈱
㈱ベネフィットジャパン
ヘルメット潜水㈱
ベルモビル㈱
㈱ホームケア渡部建築
北海道庁
本田技研工業㈱

㈱マキテック
㈱正木設計／マウメント
マッスル㈱
㈱松永製作所
松本ナース産業㈱
松吉医科器械㈱
マツ穴㈱
㈱マリアンヌ製靴
丸菱工業㈱
三笠産業㈱
㈱ミキ
㈱ミクニ ライフ&オート
ミズノ㈱
㈱ミッツコミュニケーションズ
㈱ミツバ
三菱日立ホームエレベーター㈱
㈱ミツヤコーポレーション
㈱南日本情報処理センター
宮崎県北部医療関連産業振興等協議会
㈱ムーンスター
㈱O段差
㈱達三
㈱メディカルプロジェクト
㈱モトス
MOAS(モアス)
㈱MOGU
㈱モトヤ
㈱モリタエクス
㈱モリト
㈱モルテン
㈱モレーンコーポレーション

Y

㈱ヤエス
矢崎化工㈱
㈱安川電機
㈱ヤナセオートシステムズ
山口安製作所
山崎産業㈱
ヤマハ発動機㈱
㈱ユーエスナジメンツ
㈱ユーキ・トレーディング
ユーバ産業㈱
㈱ユニコ
ユニテンド㈱
㈱ヨシヅカシステムズプロダクト

R

㈱ライフ
ライフモア㈱
㈱ライフリング
㈱ラッキーソフト
ラッキーベル㈱
㈱ラウンドコーポレーション
リーフ㈱
㈱LDIL
リコー・ジャパン㈱
㈱リッチェル
リナック㈱
㈱龍角散
レポットウドウ ノリ
㈱レイクス21
(独) 労働者健康安全機構 吉備高原医療
リハビリテーションセンター
(独) 労働者健康安全機構 総合せき損センター
㈱ロジック

レポットウドウ ノリ
㈱レイクス21
(独) 労働者健康安全機構 吉備高原医療
リハビリテーションセンター
(独) 労働者健康安全機構 総合せき損センター
㈱ロジック

O

YKK AP㈱
㈱Y's craft
㈱ワイズマン
和心システム㈱
㈱をくだ屋技研

海外出展社 84社

Australia
INVACARE AUSTRALIA PTY LTD
Canada
Wheelchair Friendly Solutions Inc.
Evolution Technologies Inc.
Garaventa Lift
China
Emann Medical Technology Group CO.,LTD
SUZHOU KD INTELLIGENT DEVICE CO., LTD.
Jiangsu Intco Medical Products Co.,Ltd.
Changzhou KC Harvest Medical Instrument Co., Ltd.
Xinhai Technology Group Co., Ltd.
Suzhou Illinois Medical Robot Co. Ltd.
U.S.PACIFIC NONWOVENS INDUSTRY LTD.
Kunshan Hi-Fortune Health Products Co., Ltd
XIAMEN LENCO CO., LTD
Zhejiang Jiechang Linear Motion Technology Co., Ltd.
CHANGZHOU WONSH RAMP INDUSTRY CO., LTD.
NINGBO KANGMAILONG MEDICAL
APPARATUS.CO LTD
Denmark
R82 A/S
WELLNESS NORDIC
Excellent Systems A/S
Guldmann A/S
Scantal Textile A/S
HANDICARE AUTO A/S
Pressalit A/S
LASAL A/S
Langhej ApS
LIFTUP A/S
ROPOX
Finland
QUHA OY
France
AKROMED FRANCE Sarl
PHARMAQUEST INDUSTRIES
Germany
Julius Zorn GmbH
Guldmann GmbH
Sunrise Medical GmbH & Co. KG
DEWERT OKIN
medica Medizintechnik GmbH
limoss GmbH & Co. KG
Italy
FOGACCIA GROUP AUTOMOTIVE
ITALIA MOBILITY GROUP
AUTOLIFT S.r.l.
ORMESA SRL
KIVI SRL
Korea
Wheel Line Co., Ltd.
CREAMHAUS FRIENDS Co., Ltd.
KHIDI
SEALTECH
Netherlands
Handicare Bathroom Safety BV
EXACT DYNAMICS BV
Sweden
Etac AB
AUTOADAPT AB
Panthera AB
Handicare AB
Taiwan
HAION Caster Industrial Co., Ltd.
CHAIN TAIL CO., LTD
SIN CI ENTERPRISE CORP.
KARMA MEDICAL PRODUCTS CO. LTD
ANCORE-CHIOU ENT CO LTD
Ideabus Technology Co.,Ltd
I-Ming Sanitary Materials Co., Ltd.
APLUS HARDWARE CORP.
YEKER CO., LTD.
APEX HEALTH CARE MFG.INC.
SHENG-I CO., LTD
JING YUN PLASTIC CO., LTD.
SEQUOIA - TWIN HEALTHCARE CO., LTD.
Homecare Enterprise Co., LTD.
HAUSEN HOMECARE EQUIPMENT CO., LTD.
MERITS HEALTH PRODUCTS CO., LTD.
LongGood
U.K
OM INTERACTIVE LIMITED
Q'STRAIT
KINGKRAFT LTD.
Sunrise Medical Ltd.
TFH LTD
Bryn Roberts Ltd.
U.S.A
Comfort Company
AbleNet Inc.
Sunrise Medical Home Health Care Group
TiLite
Performance Health
VARILITE
Max Mobility
RIFTON EQUIPMENT
Roll-A-Ramp
ROHO, Inc.

開 催 要 項

主 催 全国社会福祉協議会 保健福祉広報協会

後援(予定) 厚生労働省 経済産業省 総務省 国土交通省 東京都 海外参加国大使館 (順不同)

協賛(予定) NHK 厚生文化事業団、読売光と愛の事業団、毎日新聞東京社会事業団、産経新聞厚生文化事業団、日本経済新聞社、東京新聞、東京新聞社会事業団、朝日新聞厚生文化事業団、福祉新聞社、日本赤十字社、福祉医療機構、鉄道弘済会、東京都社会福祉協議会、全国心身障害児福祉財団、長寿社会開発センター、シルバーサービス振興会、テクノエイド協会、日本理学療法士協会、日本作業療法士協会、日本アビリティーズ協会、日本障害者リハビリテーション協会、日本リハビリテーション医学会、新エネルギー・産業技術総合開発機構、みずほ教育福祉財団、キリン福祉財団、清水基金、みずほ福祉助成財団、松翁会、丸紅基金、三菱財団、損保ジャパン日本興亜福祉財団、中小企業基盤整備機構、日本障がい者スポーツ協会 (順不同)

期 日 2019年9月25日(水)～9月27日(金)【3日間】

開 場 時 間 午前10時～午後5時30分(最終日27日のみ午前10時～午後4時)

会 場 東京国際展示場「東京ビッグサイト」西・南展示ホール(東京都江東区有明3-11-1)

会 場 規 模 49,280㎡

入 場 料 無料(入場登録制:事前もしくは当日)

出 展 社 数 550社(見込み)【国内企業・団体500社、海外企業50社】

来 場 者 数 12万人(見込み)

主な来場者: ケアマネジャー、ホームヘルパー、福祉施設職員、福祉団体・ボランティア関係者、医師、看護師、PT、OT、保育士、建築・設計関係者、製造業、販売業、行政、福祉・介護・医療・工学系学生、エンドユーザー、一般

展 示 製 品

A. 移動機器、移動補助製品

手動車いす、電動車いす、電動三輪・四輪車、自転車、介助車、歩行器・歩行補助車、杖、ストレッチャー等移動器具、移乗補助機器、床走行リフト、固定式・据置式リフト、介助・歩行補助ロボット

B. 福祉車両・関連機器

障害者用自動車運転装置、車いす等用福祉車両、入浴用特殊車両、福祉施設等業務用自動車・エコカー

C. ベッド用品

ベッド、マットレス、床ずれ防止製品、サイドテーブル、介護用シーツ

D. 入浴用品

浴槽、入浴用チェア、滑り止め用品、浴槽台、入浴用リフト

E. トイレ・おむつ用品

ポータブルトイレ、便器、便座、防臭剤、消毒剤、おむつ関連用品、自動排泄処理装置

F. 衣類、着脱衣補助用品

衣類、靴、帽子、保護帽、かつら、着脱衣補助具

G. コミュニケーション・見守り機器

補聴器、福祉電話、FAX、携帯電話補助器、拡大読書器、活字文書読上げ装置、視覚障害者用誘導システム、緊急通報・見守り装置、障害者用OA機器・ソフトウェア・操作補助具、障害者用AV機器、コミュニケーション関連ロボット

H. 建築・住宅設備

スロープ、手すり、エレベーター、段差解消機、階段昇降機

I. リハビリ・介護予防機器

歩行等訓練機器、リハビリ用教材・機器、筋力トレーニング機器、身体機能訓練機器、口腔ケア用品

J. 義肢、装具

K. 日常生活支援用品

自助具、障害者用スポーツ・レクリエーション用品、その他介護関連用品

L. 介護等食品、調理器具

食事用具、食器、キッチン、調理器、高齢者・障害者向け食品

M. 福祉施設環境設備・用品

施設建築、施設用床材・壁材、自然エネルギー・省エネ・省コスト技術機器、再資源・水浄化処理機器、洗濯機、乾燥機、掃除機、脱臭機、いす、座位保持・立ち上がり補助用品、テーブル、家具、洗面台、火災報知設備、自動消防設備、防災・避難用品、自家発電・蓄電装置、介護職員用衣類

N. 感染症等予防用品

空気清浄機、加湿器、消毒器、感染症等予防用品

O. 在宅・施設サービス経営情報システム

福祉事業関係コンピュータシステム

P. 出版、福祉機器情報

福祉・介護・リハビリ・保健関係書籍・教材、情報誌、新聞、放送通信、福祉機器関連Webサイト

申 込 要 領

1. 出展主体及び展示対象

下記 (1) (2) の両方を満たす企業・団体が本展示会へ出展を申込みことができます。

(1) 出展主体

本展示会は、次のいずれかに該当すると主催者が認めた法人が出展できます。出展主体でないと主催者が判断をした場合、ならびに特許侵害その他の係争中にあり、第三者に対して損害を与えることが予測される場合は、主催者は出展申込を受け付けない(拒否する)ことがあります。

- ①福祉機器の製造または販売企業、団体
- ②福祉機器のレンタル関連企業、団体
- ③展示対象のコンピュータソフト等製作企業、団体
- ④出版社、放送通信事業社(新聞、書籍、Web等の媒体による出版または放送による福祉・介護・リハビリ関連情報の提供)
- ⑤公共団体、公益法人
- ⑥福祉団体、研究機関

※施設・在宅福祉サービス関連の事業者は出展主体に含まれません。

(2) 展示対象

本展示会は、高齢者及び障害者(児)の日常生活の自立促進のための福祉機器、リハビリテーション機器や介護機器・用品を展示対象としております(2頁「展示対象」参照)。

展示対象の製品以外は本展示会にて展示することはできません。展示予定の製品が展示対象に合致しないと主催者が判断した場合は、出展申込を受け付けることができません。

また、「展示できない製品等」の会場への持込みはお断りするとともに、会期中に出展社が展示対象以外の物を展示していた場合には、主催者は当該展示物を即時撤去させていただきます(下記内容に関わる表現を小間内の掲示物や当日配布資料に追加することもできません)。

(「出展できない製品等」の例)

- ①「一般的な健康維持・増進を目的とした製品」、「一般に『福祉用具／機器』とみなされない製品」
例：マッサージ器、リラクゼーション機器、健康ふとん、ツボ押し器、健康食品、浄水器、ウォーターサーバー、健康サポーター、美容機器・用品、各種アレルギー対応商品〔ホルムアルデヒド、シックハウス症候群対応等〕、リハビリを主目的としない遊具、生活習慣病対策商品、岩盤浴、足湯等
- ②「癒し、治癒等を目的とした製品」等、主催者がその製品の効果の有無を判断できないもの
例：人形・ぬいぐるみ、アニマルセラピー関連、回想療法関連、音楽療法関連、園芸療法関連、光セラピー、アロマセラピー、ストレス解消商品等
- ③「一般的なレクリエーション用品」等、障害者(児)向けの特別な仕様になっていないもの
例：スポーツ・レクリエーション用品、栽培・養殖・製作用キット等
- ④「一般的な日常の消耗品類」等、高齢者・障害者や福祉施設での使用を主目的としないもの
例：シャンプー、リンス、石鹸、ハンドソープ、スキンクリーム、入浴剤、ヘアブラシ、洗濯用洗剤、除菌ウェットタオル、事務用品等
- ⑤「サービス」に該当し、製品そのものを展示し、来場者がみて、さわって、その場で品質を確認することができないもの
例：i) 施設福祉サービス等関連情報(例：老人ホーム、デイサービス、グループホーム、福祉施設設計サービス事業等とその事業者に関する情報)
ii) 在宅福祉サービス等関連情報(例：ホームヘルプサービス、移送サービス、食事・食品宅配サービス、介護タクシー、マッサージ等とその事業者に関する情報)
iii) 福祉サービス職員人材育成及び求人等に関するサービス
iv) その他のサービス等(例：通信販売及びそれに付随するサービス、旅行サービス、年金運用等金融商品／生命・損害保険／資産コンサルタント、福祉サービス事業者向けコンサルティング、福祉サービス事業者向けフランチャイズシステム、一般的なリフォームコンサルタント等とその事業者に関する情報、福祉事業者向けコンピュータシステムに付随するサービス、機器を利用しない高齢者等見守りサービス等)
- ⑥製品安全検査に関する機関・団体(国民生活センター等)等による安全性への指摘があり、当該製品の安全性が確認されていない製品。
- ⑦一部の機器を除く「医療行為等の機器」
例：医療行為等の機器全般、赤外線治療、電位・電子治療、磁気治療、指圧、整体代用治療、鍼灸等。

展示対象に該当する「一部の機器」

福祉施設や在宅介護の現場で通常使用されるもので、特別な資格などを有しない一般の方々の誰もが使用することができる医療機器。

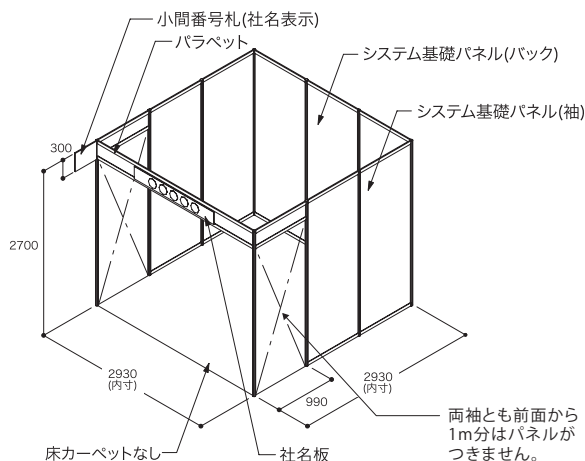
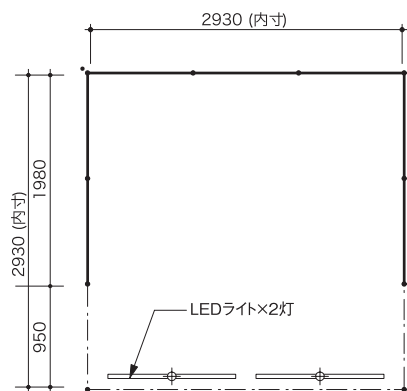
2. 出展料・諸経費

(1) 出展料

①基礎小間 1小間 324,000 円 (税込・設置費込)

【仕様】

- ・間口 3m × 奥行 3m × 壁高 2.7m [内寸 2.93m × 2.93m × 2.7m]
- ・主催者が統一的にシステム基礎パネル、パラペットを使用して設置。
- ・主催者指定書式の社名板 1 枚、小間番号札、LED 灯設置費 (40w × 2 本。電気代含む) が付属。
※小間内カーペットは付属しません。



【形状・高さ制限】

・形状

列形状：小間を 1 列に並べる形状。最大 5 小間。6 小間超や L 字での配置は不可。

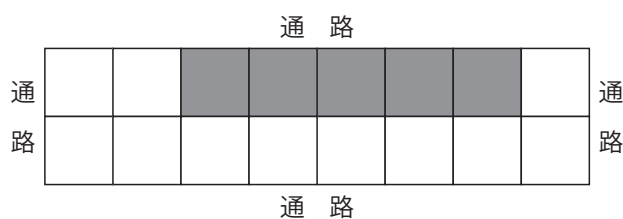
なお、通路に面した辺は解放 (パネルは設置しません)。

半島形状：単独・合同出展に関わらず 2 × 2 小間あるいは 2 × 3 小間を三辺解放で配置する形状。

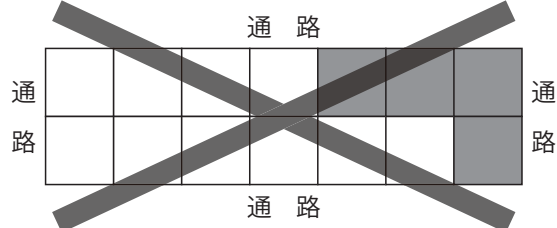
残り一辺 (他社隣接面／下図太線) には主催者が横 6m × 高さ 2.7m のシステム基礎パネルを設置。

- ・高さ制限：3.6m。ただし、高さ 2.7m を超える場合は、構造物の四方とも小間境界線より 1.0m 以上セツバック (内側に入った位置にて設置)。

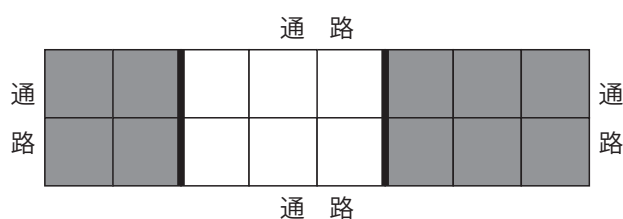
(例：5 小間 (列形状最大))



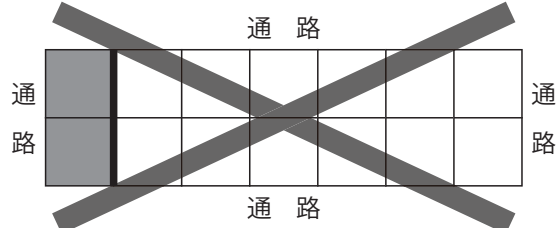
(例：4 小間) ※ L 字型の形状は申込不可



(例：4 小間、2 × 2 / 6 小間、2 × 3)



(例：2 小間) ※ 2 小間では申込不可



②独立小間 1小間 313,200 円 (税込)

【仕様】

- ・間口 3m × 奥行 3m、更地渡し。
- ・四辺開放。

【形状等】

- ・ 6 小間以上 100 小間以下で、1 辺の長さは 6m（2 小間分）以上で 3m（1 小間分）単位。
- ・ 会場の制約により小間の縦横比の指定不可。
- ・ 高さ制限：6m

(2) 出展料以外の諸経費

消費税及び下記の諸経費については、出展社のご負担となります。別途申込が必要な経費に関する資料・申込書は、2019 年 6 月 21 日（金）に発送予定です。

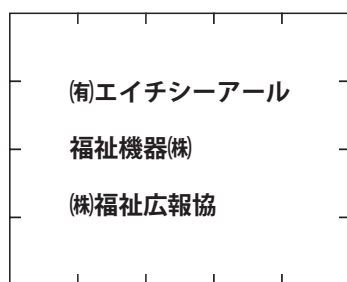
※別途申込が必要

- ① H.C.R. 展示製品紹介サービス料 ※
- ② 電力供給工事料、電気備品設置・配線工事料、電気使用料 ※
- ③ 給排水設備料、水道使用料 ※
- ④ 備品レンタル料 ※
- ⑤ 通信回線（臨時電話・インターネット回線）架設料・使用料 ※
- ⑥ 主催者が設置する基礎小間仕様以外の装飾費用
- ⑦ 輸送、搬入出、設営、装飾施工、展示、実演等出展社のすべての行為に属する費用
- ⑧ 損害補償等の保険料及び展示物に関する保険料、展示物の輸送等にかかる保険料 ※
- ⑨ スtockヤード使用料（提供数には限りがあります） ※
- ⑩ 消防署の指導、規制等による煙感知器等の設置に係る費用
- ⑪ 支払いに係る振込手数料

3. 合同出展

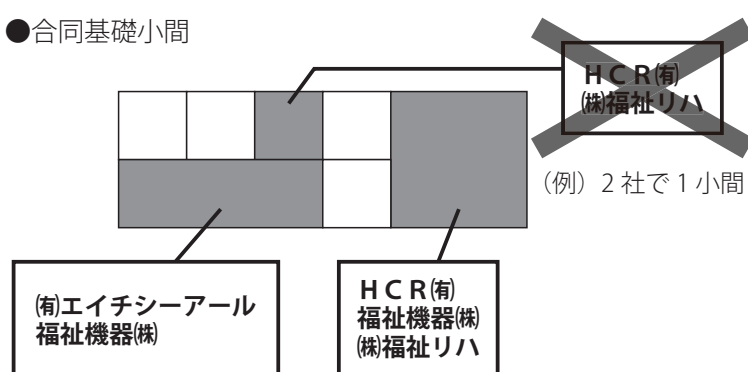
- (1) 2 社以上が各々の小間を 1 か所にまとめ共有して出展することを「合同出展」といいます。出展申込時の「合同出展」欄にチェックを入れ、合同出展先の出展社名・小間数を記入してお申込ください。
- (2) 合同出展の場合、合同出展するすべての企業・団体からそれぞれ出展申込いただきます。**すべての企業・団体の出展申込が確認できるまで申込は受理できません。**
- (3) 1 出展社につき 1 小間以上の申込が必要です（1 小間を複数の企業・団体で共有することはできません）。
- (4) 小間の配置及び出展社名の表示形式については以下の例をご参考ください。

● 合同独立小間



(例) 3 社で 20 小間の場合

● 合同基礎小間



(例) 2 社で 3 小間の列形状 (例) 3 社で 4 小間の半島形状

- ◆ 小間図面上の出展社名の表示は上図のように、社名アルファベット順 / 五十音順に表示します。
- ◆ 主催者が作成する「出展社一覧」では、1 社ごとに表示されます（上図の場合では、「あ行」と「は行」にそれぞれ表示します）。

【海外出展社との合同独立小間での出展について】

海外出展社と合同独立小間を設定する場合は条件が異なる場合がありますので、詳細は H.C.R. 2019 事務局までお問い合わせください。

4. 出展申込方法

H.C.R.2018 および 2017 の出展社は、以下の方法でお申し込みください。初出展および H.C.R. 2016 以前に出展された企業・団体は、H.C.R.Web サイトより「出展申込書請求票」をダウンロードし、必要事項をご記入のうえ、添付書類とともに、H.C.R. 2019 事務局まで電子メール（info@hcrjapan.org）でお送りください

- (1) H.C.R.Web サイトに 2 月 1 日（金）開設予定の「Web 出展申込ページ」より、または所定の「出展申込書」（色紙〔クリーム色〕）にご記入のうえ、その原本と添付書類を送付しお申し込みください。「出展申込書」にて申込み場合には、控えとして必ずコピーをとり、お手元で保管してください。なお、広告代理店等の第三者を介してのお申込はできません。

申込先	【H.C.R. 2019 事務局】
	一般財団法人 保健福祉広報協会
	〒 100-8980 東京都千代田区霞が関 3-3-2 新霞が関ビル 5F
	TEL.03-3580-3052

(2) 申込期限

2019 年 3 月 29 日（金）

※出展申込が予定小間数に達した場合、予告なしに事前に締め切らせていただくことがあります。

- (3) 出展主体である企業・団体は、本冊子のすべての記載事項をあらかじめ了承し、遵守することを約束のうえ、本展示会への出展を申込みものとし、この点において将来いかなる時点においても主催者は一切の異議を受付けません。**特に、6 頁「1. 出展主体及び展示対象」は必ずご確認ください。**

- (4) 出展申込書によりお申込の場合は、「英文社名」提出用紙（色紙〔桃色〕）を必ず添付してください。また、書面には社印、代表者印などの公印を必ず捺印ください。担当者などの個人印は認められません。

- (5) 初出展の企業・団体は、下記の書類を必ずご提出ください。ご提出いただけない場合は、出展申込を受け付けることができません。「出展申込書」「Web 出展申込ページ」のいずれでお申込みいただく場合でも、上記書類の提出が必要です。

- 1) 出展企業・団体登録用紙（色紙〔うぐいす色〕）
- 2) 会社案内（会社経歴書） ※「出展申込書請求票」に添付して提出した場合には省略可
- 3) 法人の登記簿謄本（登記事項証明書） ※写し可、発行後 6 ヶ月以内のもの
- 4) 展示予定製品のパンフレット ※「出展申込書請求票」に添付して提出した場合には省略可

- (6) 過去に出展された企業・団体で、本年新たに展示する予定の製品がある場合は、当該製品のパンフレットを出展申込時にご提出ください。

- (7) 事前にパンフレットのご提出のなかった製品が当日展示され、それが「展示できない製品等」に該当すると主催者が判断した場合、当該製品を即時撤去していただきます。あらかじめご承知ください。

(8) 給排水設備の利用申込及び試飲・試食について

機器の実演や試飲・試食で給排水設備を利用される場合は、出展申込時の「給排水」欄に必ず記入してください。小間設営（会場の給排水設備）の都合上、**出展決定後の申込は受けられない場合があります。**

また、**試飲・試食の実施には、所轄消防署・保健所への届出が必要です**（小間内の商談コーナー等で缶コーヒー・包装された茶菓子程度を出す場合には、必要ありません）。

試飲・試食は、実演内容、食材、使用器材によって、厨房設備や消防設備の設置を消防署・保健所より指導される場合があります。消防署・保健所の指導には必ずしたがってください。**したがっていただけない場合は、試飲・試食は行えません。**

なお、その際の設備設置費用は出展社のご負担となります。通常、試飲・試食を行う場合は、最低でも手洗い所の設置が指導されます。試飲・試食を行う予定がある場合は、出展申込時の「試飲・試食」欄にも必ず記入してください。会場設備及び小間設営の都合上、**出展決定後の申込は受けられない場合があります。**

(9) ガスの使用について

実演等においてガスを使用される予定がある場合は、H.C.R. 2019 事務局へ出展申込時に必ずご連絡ください。会場設備及び小間設営の都合上、**出展決定後の申込は受けられない場合があります。**

(10) 賠償責任保険への加入について

すべての出展社は、出展社に責任が生じる事故・事件に対応した賠償責任保険に必ず加入しなければなりません。主催者にて加入手続きを行う保険（別紙参照）に、出展申込時に合わせてお申しいただくか、すでにお取引のある保険会社が扱っている、この保険と「同種の補償を行う他の保険」等にご加入ください。

なお、生産物賠償責任保険（PL 保険）では補償されないことがありますので、保険加入の際には、ご契約内容を十分ご確認ください。

(11) 出展規程を本冊子巻末ならびに出展申込書裏面に記載しております。申込要領の記載事項とあわせ、禁止行為・注意事項等を必ずご確認ください、ご了承のうえ、お申込ください。

(12) 角小間等、小間の配置場所を条件とした出展申込は受け付けることができません。

(13) 原則として、同一の企業・法人が2か所以上に分かれて出展することはできません。

(14) 出展社名は、出展申込時に「会社名」欄に記入された内容を指します。出展社名は、企業・団体名だけでなく、ブランド名併記やブランド名のみとすることも可能です。ブランド名を出展社名に使用する場合には、その出展社名を「」で囲んで記入し、申込みを行う企業・団体名を付記してください。Web 申込の場合は、事前に事務局までご連絡ください。なお、ブランド名の場合、主催者が作成する装飾物、配布物、及び H.C.R.Web サイト上の表記はすべてブランド名のみとなり、企業・団体名は表示しません。

5. 出展料等の支払

(1) 出展申込時に算出した出展料等の費用を請求書に記載し、4月下旬に出展決定通知書に同封して送付いたします。支払先の情報は請求書に記載いたしますので、支払期限までに送金ください。

(2) 支払期限は 2019 年 5 月 31 日（金）です。

(3) やむを得ない事由により、支払期限の調整が必要な場合には、事前に H.C.R. 2019 事務局にご連絡ください。事前連絡がない場合には、下記 (4) のとおりいたします。

(4) 期日までに入金の確認ができない場合、出展決定を取り消しのうえ、規定のキャンセル料をお支払いいただきます。また、その他出展取消をされる場合もその意思表示のタイミングに従ってキャンセル料が発生いたします。あらかじめご了承ください。キャンセル料等の詳細は、出展規程をご確認ください。

6. 小間割

(1) 会場内の小間割は、主催者において決定いたします。なお、会場の東京ビッグサイト西・南展示ホールは、1 階と 4 階の上下階層の構造（エスカレーター・エレベーターで移動。2,3 階は諸室等の設備のみ）になります。また、トラックヤードのスペースが十分ではありません。これらを踏まえ、障害のある方や歩行に困難のある高齢者などの来場者にとって、安全でスムーズな観覧動線を確保するため、下枠内の出展ゾーンは西・南展示ホールの 1 階に配置します。1 階を含め会場全体の出展ゾーンの配置は、申込状況ならびに H.C.R. 2018 の小間割を踏まえ決定します。

< 1 階に配置する出展ゾーン >

- ・ A-1. 移動機器（車いす等）
- ・ A-2. 移動機器（杖、歩行器等）
- ・ A-3. 移動機器（リフト等）
- ・ B. 福祉車両、関連機器
- ・ G-1. コミュニケーション機器（聴覚）
- ・ G-2. コミュニケーション機器（視覚）
- ・ J. 義肢、装具
- ・ K. 日常生活支援用品
- ・ 申込状況ならびに H.C.R. 2018 の小間割を踏まえ、配置可能な出展ゾーン

(2) 決定した小間割は、2019 年 6 月 21 日（金）に公表（同日に図面の他、各種書類を一斉送付、出展社専用ページ（別途ご案内）にも掲載）する予定です。

- (3) 基礎小間・半島形状及び独立小間においては、会場の制約上、ご希望の出展ゾーンに配置できない場合がありますので、あらかじめご了承ください。

【小間隣接等の要望】

隣接を希望する企業・団体の双方がその旨を明記して出展申込を行った場合に限り、小間の隣接配置をすることができます。ただし、小間種別（独立小間／基礎小間）や出展ゾーンが異なる場合は配置できませんので、双方で事前に調整を済ませたうえでお申込みください。

また、その他のご要望についても出展申込時にご記入いただけますが、全体の小間割の都合上、すべてのご要望をお受けできない場合があることをご了承ください。

7. スケジュール（予定）

2019年3月	29日(金)	出展申込・H.C.R. 展示製品紹介サービス掲載申込・損害賠償保険申込締切
4月	下旬	出展決定通知、出展料等請求書送付
5月	31日(金)	出展料等支払期限
6月	7日(金)	展示製品紹介原稿入稿締切
	21日(金)（予定）	小間割発表
7月	1日(月)（予定）	出展社説明会
9月	9日(月)（予定）	展示製品紹介（福祉機器ガイドブック・H.C.R.Webサイト）公開
	23日(月)、24日(火)	会場設営・搬入
	25日(水)～27日(金)	第46回国際福祉機器展 H.C.R. 2019 開催

【展示会期間中の作業スケジュール（予定）】

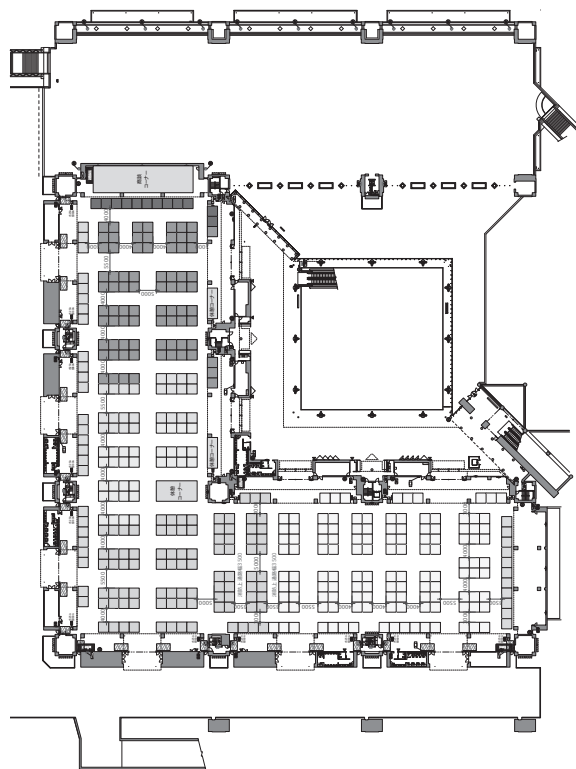
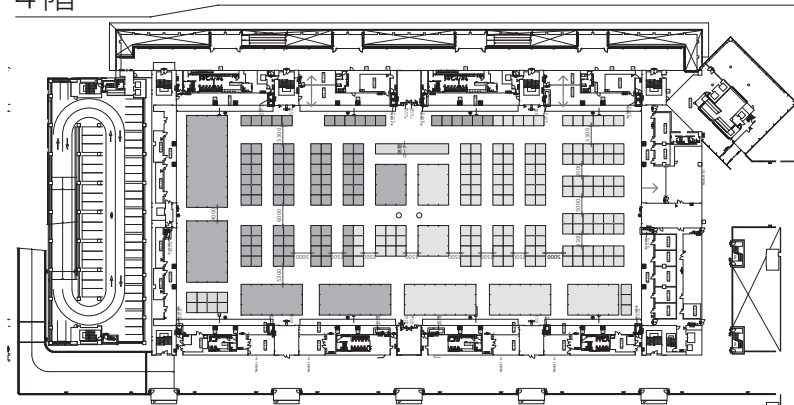
	月 日	作業時間	作業内容
搬入・設営	9月23日（月・祝）	8：30～18：00	搬入・設営
	9月24日（火）	8：30～18：00	//
会期中	9月25日（水） ～27日（金）	出展社入館時間 25日 8：00～18：30 26日 8：00～18：30 27日 8：00～21：00	
搬 出	9月27日（金）	16：00～21：00	即日搬出

<参考> H.C.R. 2019 会場図

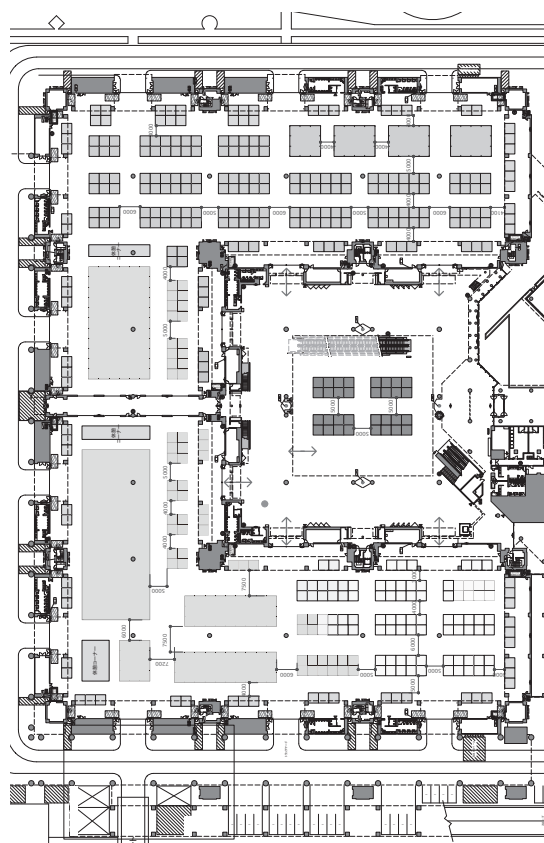
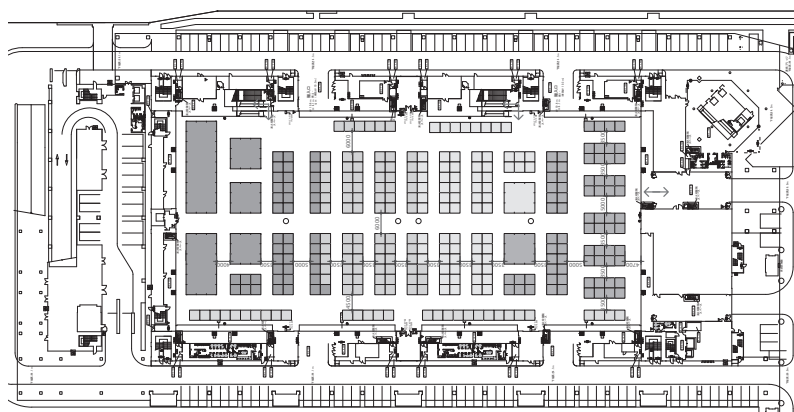
※会場図に記載の小間はイメージであり、実際の小間割とは異なります。

小間割は、西・南ホール内を一体的に捉え実施します。

4階



1階



出 展 規 程

1. 出展主体、展示対象

(1) 出展主体

第46回国際福祉機器展 H.C.R. 2019（以下、「本展示会」という）は、次のいずれかに該当すると主催者（社会福祉法人全国社会福祉協議会／一般財団法人保健福祉広報協会）が認めた法人が出展することができます。

- ① 福祉機器の製造または販売企業、団体
- ② 福祉機器のレンタル関連企業、団体
- ③ 展示対象のコンピューターソフト等製作企業、団体
- ④ 出版社、放送通信事業社（新聞、書籍、Web等の媒体による出版または放送による福祉・介護・リハビリ関連情報の提供を行う者）
- ⑤ 公共団体、公益法人
- ⑥ 福祉団体、研究機関

(2) 展示対象

本展示会は、高齢者及び障害者（児）の日常生活の自立促進のための福祉機器、リハビリテーション機器や介護機器・用品を展示対象とします。

- (3) 施設福祉サービス及び在宅福祉サービス関連の事業者は、本展示会の出展主体ではありません。
- (4) 出展主体に該当する場合であっても、広告代理店等の第三者を介しての出展申込はできません。
- (5) 主催者は、出展主体及び展示内容が本展示会の対象に合致しないと判断した場合は、出展申込の受付を拒否することがあります。
- (6) 特許侵害その他の係争中にあり、第三者に対して損害を与えることが予測される場合、主催者の判断により出展申込の受付を拒否することがあります。
- (7) 主催者は、本件契約をした出展主体（以下、「出展社」という）が展示対象以外の物を展示していた場合には、出展社に対し、当該展示物の即時展示取り止めを通告します。通告を受けた出展社は、直ちに通告にしたがうものとします。なお、出展社が主催者の通告に直ちにしがわかない場合、主催者は当該出展社の費用負担により、当該出展社に代わって当該展示物の撤去その他しかなるべき措置を取ることがあります。この場合、出展社が要した費用、損害等に関し、主催者は一切責任を負いません。また、これについて出展社は主催者に対し、一切の責任追及及び何らの請求を行わないものとします。

2. 展示会場・開催期間

(1) 展示会場

東京国際展示場「東京ビッグサイト」（東京都江東区有明 3-11-1）

(2) 開催期間

2019年9月25日（水）～9月27日（金）の3日間

（開場時間は、25日・26日：10時～17時30分、27日：10時～16時）

※なお、搬入・設営日は同年9月23日（月・祝）～9月24日（火）、撤去・搬出日は同年9月27日（金）とします。

3. 出展料・小間仕様・出展料以外の諸経費

(1) 出展料

基礎小間 1小間 324,000円（税込）

仕様：間口3m×奥行3m×壁高2.7m〔内寸2.93m×2.93m×2.7m〕

主催者がシステム基礎パネルを使用して統一的に設営

主催者指定書式の社名板1枚、小間番号札、LED灯設置費（40w×2本。電気代含む）が付属。

※小間内カーペットは付属しません。

高さ制限 3.6m

※ただし、高さが2.7mを超える場合は、構造物を四方とも小間境界線より1m以上セットバック（内側に入った位置にて設置）すること。

形状：列形状（5小間以下）

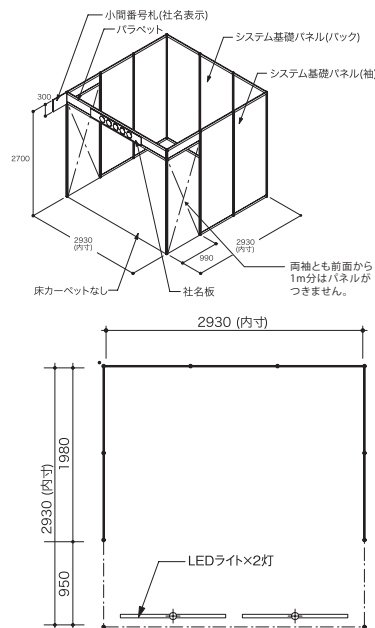
半島形状（4小間あるいは6小間）

独立小間 1小間 313,200円（税込）

仕様：6小間以上100小間以下、更地渡し

1辺6m以上かつ3m単位、縦横比の指定不可

高さ制限 6m



(2) 出展料以外の諸経費

次の諸経費は、出展社の負担となります。(※別途申込が必要)

- ① H.C.R. 展示製品紹介サービス料 ※
福祉機器ガイドブックならびに H.C.R.Web サイトにて製品紹介を掲載する費用
料金：5,400 円（税込）／列（1 列：A4 タテ半ページ・4 製品まで紹介可）
- ② 電力供給工事料、電気備品設置・配線工事料、電気使用料 ※
- ③ 給排水設備料、水道使用料 ※
- ④ 備品レンタル料 ※
- ⑤ 通信回線（臨時電話・インターネット回線）架設料・使用料 ※
- ⑥ 主催者が設置する基礎小間仕様以外の装飾費用
- ⑦ 輸送、搬入出、設営、装飾施工、展示、実演等出展社のすべての行為に属する費用
- ⑧ 損害補償等の保険料及び展示物に関する保険料、展示物の輸送等にかかる保険料 ※
- ⑨ スtockヤード使用料（提供数には限りがあります） ※
- ⑩ 消防署の指導、規制等による煙感知器等の設置にかかる費用
- ⑪ 支払いに係る振込手数料

4. 出展申込

(1) 申込方法

所定の出展申込書または、Web 出展申込ページよりお申込みください。なお、出展社は、本出展規程及び申込要領のすべての記載事項をあらかじめ了承し、遵守することを約束のうえ、本展示会への出展を申込みのものとし、この点において将来いかなる時点においても主催者は一切の異議を受付けません。

本件契約の発生は、出展決定通知書が主催者より発行された日とします。

(2) 申込先

H.C.R. 2019 事務局（一般財団法人 保健福祉広報協会）
〒100-8980 東京都千代田区霞が関 3-3-2 新霞が関ビル 5F
TEL.03-3580-3052 FAX.03-5512-9798

(3) 申込期限

2019 年 3 月 29 日（金）

※出展申込が予定小間数に達した場合、予告なしに事前に申込を締め切らせていただくことがあります。

(4) 添付書類

① 初めて出展申込される場合

下記 4 書類を出展申込書に添えてご提出ください。H.C.R. 2019 事務局（以下、「事務局」という）にてすべての書類の到着が確認できるまで、出展申込を受理できません。

- 1) 出展企業・団体登録用紙
- 2) 会社案内（または会社経歴書）
- 3) 法人登記簿謄本（登記事項証明書）
- 4) 展示予定製品のパンフレット

② 過去に出展したことがある企業・団体で、新たな製品の展示予定がある場合

当該製品のパンフレットを出展申込書に添えてご提出ください。

(5) 企業・団体名変更

出展申込後に企業・団体名を変更された場合は、出展申込書の他、必要書類すべてを再提出していただきます。

(6) 出展決定、出展取消等

主催者が発行する出展決定通知書により通知します（2019 年 4 月下旬送付予定）。

出展決定の通知後、出展申込の取消（本契約の解除）、小間数の減少変更は、原則としてできません。ただし、主催者が了承した場合はこの限りではありません。出展取消等の意思表示は、必ず文書等の記録が残る形で事務局にご連絡ください。あわせて次のキャンセル料をお支払いいただきます。出展料の支払後にキャンセルされた場合には、キャンセル料と返金に係る振込手数料を除いた額を出展社の指定する口座に返金します。

なお、下表中の意思表示日とは、出展社からの出展取消、小間数減少変更の文書等が事務局に到着した日とします。また、出展料等の支払期限を事前の調整なく延滞された場合、出展取消のうえ、下記意思表示日の期間に関わらず請求額の 100% をキャンセル料として請求します。

出展取消、小間数減少変更の意思表示日	キャンセル料
出展決定通知書の発行日～2019 年 6 月 28 日（金）	出展料等請求額の 50%
2019 年 6 月 29 日（土）～9 月 9 日（月）	出展料等請求額の 75%
2019 年 9 月 10 日（火）以降	出展料等請求額の 100%

(7) その他

- ・他の企業・団体と合同出展される場合には、合同出展するすべての企業・団体の出展申込が確認できるまで申込を受理できません。
- ・事前にご連絡のなかった製品が当日展示され、当該製品が展示対象外であると主催者が判断した場合、当該製品を即時撤去していただきます。
- ・角小間等を条件とした出展申込は受付けることはできません。

- ・原則、同一の企業・団体が2か所以上に分かれる出展申込は受付けることはできません。
- ・出展社名は、出展申込書の「会社名」欄に記入された内容を指します。出展社名は、企業・団体名だけでなく、ブランド名併記やブランド名のみとすることも可能です。ブランド名を出展社名に使用する場合には、その出展社名を「」で囲んで記入し、申込を行なう企業・団体名を付記してください。Web 申込の場合は、事前に事務局までご連絡ください。なお、ブランド名のみの場合、主催者が作成する装飾物、配布物、及び H.C.R.Web サイト上の表記はすべてブランド名のみとなり、企業・団体名は表示しません。
- ・本展示会に係る問い合わせや各種手続きは、出展申込時に記入した「担当者」のみが行うことができます。担当者を第三者に委任する場合には、出展決定後、所定の委任状に必要事項を記入・捺印のうえ、ご提出ください。委任状の提出がない場合、担当者を通さずに各種手続きを進めることはできません。

5. 出展料等の支払

出展申込時に算出された出展料等の費用は、主催者が発行する請求書にもとづき、下記の期限までに指定の口座へお支払いください。請求書は出展決定通知書に同封します。支払先の口座情報は、請求書に記載します。振込手数料は出展社にてご負担ください。

なお、期限までにお振込が確認できない場合、出展決定は取り消しのうえ、所定のキャンセル料金をお支払いいただきます。

支払期限 2019年5月31日（金）

6. 小間配置（小間割）の決定

会場内の小間割は主催者において決定し、通知します。

小間割公表 2019年6月21日（金）予定

7. 禁止行為・注意事項等

(1) 禁止行為

- ① 小間の売買、譲渡、転貸、交換等
出展社は、小間の一部あるいは全部にかかわらず、出展社相互間や第三者に売買、譲渡、転貸、交換等することはできません。
- ② 設営装飾物等への出展社以外の企業・団体名の表示
設営装飾物等への出展社以外の企業・団体名の表示は一切できません。出展社名（出展申込時に記入した「会社名」欄の内容）のみ表示できます。
※販売・レンタル事業者における取扱製品の製造企業名等の表示
出展社が小間内で配布するパンフレット等にものみ表示できるものとします。
- ③ 出展社以外の企業・団体の会社案内等の配布、出展社が取扱っていない製品の展示やそのパンフレット等の配布
出展社以外の企業・団体の会社案内等の配布はできません。また、出展社が取扱っていない製品の展示やそのパンフレット等の配布はできません。
- ④ 通路上等自社小間以外の場所での展示・パンフレット等の配布
通路上等自社小間以外の場所での装飾物・展示物の設置及び展示、パンフレット・カタログ・見本誌・試供品等の配布、製品説明、実演、試乗・試用、アンケート調査等の行為は一切できません。
- ⑤ 通路上から展示物を見ることを前提とした小間内レイアウト
小間内をすべて展示・装飾物でふさぐ等して、来場者が通路上から展示製品を見ることを前提とした小間内レイアウトはできません。必ず小間内に来場者が入ることのできるスペースを設けてください。通行の妨げ、緊急時の避難経路確保妨害等の原因ともなりますので厳守してください。
- ⑥ 事前承認のない（提出計画以外の）現場における追加工事
展示会場において、出展社（出展社から委託された事業者等を含む）が設営装飾上行う各種工事は、指定期日までに事務局あてにご提出いただいた小間装飾確認書とその添付書類による計画にもとづくものとし、当該計画以外の現場追加施工は一切できません。
特に、展示会場内ピットを利用する各種工事は、事前に主催者及び展示会場（㈱東京ビッグサイト）、消防署等関係機関等の承認が必要です。
- ⑦ 展示物の即売
本展示会は展示と商談を中心としております。書籍類、障害者就労支援施設・事業所の自主製品を除き、即売を主とする展示活動はできません。
ただし、書類提出による事前申請のうえ、主催者が認める場合にのみ、部分的に即売を行うことができます。販売を予定している出展社は、出展決定後、出展社専用ページより申請書類を取得ください。
主催者の承諾なき即売ならびに強引な商行為及び誘引や他出展社に迷惑をかけていると主催者が判断した場合は、主催者は即売行為を即時中止させることがあります。
- ⑧ 募金勧誘等の資金支援活動
展示会場内での募金勧誘等の資金支援活動はできません。
- ⑨ 他の出展社及び主催者の許可のない展示物等の撮影、模写、測定、型取等
他の出展社及び主催者の許可なく展示物等を撮影、模写、測定、型取等を行うことはできません。
ただし、自社小間のみ、写真・ビデオ撮影をすることができます。

(2) 注意事項

- ① 設営装飾物等への商品ブランド名・ロゴ等ならびに出展社名の表示
設営装飾物等への商品ブランド名・ロゴ等を表示する場合は、出展社以外の企業・団体が出展していると来場者に誤解を与えないよう適切に表示してください。また、出展社が取扱っている他社の商品ブランド名・ロゴ等を表示す

る場合は、そのブランドを有する企業・団体との関係について、来場者にわかるように表示してください。

なお、自社装飾を行う基礎小間及び独立小間の出展社は、上記の趣旨に鑑み、出展申込時に記入した出展社名は、会場内の造作物や混雑の中にあっても、必ず目視可能な位置に掲示することを原則とし、商品ブランド名・ロゴ等を表示する場合は、下表の基準にしたがってください。

小間数	商品ブランド名・ロゴ等の文字高
1～5小間	出展社名より10mm(28.34pt)以上縮小
6～9小間	出展社名より20mm(56.70pt)以上縮小
10～12小間	出展社名より40mm(113.39pt)以上縮小
13小間以上	出展社名より80mm(255.118pt)以上縮小

② 出展社名の変更

出展社名は、主催者が作成する装飾物、配布物、及びH.C.R.Webサイト上の表記に用いられます。出展決定通知書の発行日以後、法人の合併等やむを得ない場合を除き、変更できませんのでご注意ください。

③ スピーカー・マイク等の音量

音量は小間境界線から2m離れた地点で70デシベルが上限です。過度の音量は緊急時の一斉放送の妨げとなりますので十分ご注意ください(7.(3)を参照のこと。)

④ 来場者による展示物の試用・試乗

来場者が展示物の試用・試乗する時には必ず出展社説明員が対応し、使用方法の十分な説明や付添による事故防止を徹底してください。

⑤ 展示物及び小間内の管理

出展社は各自の費用負担と責任において、展示物及び小間内の管理を行うものとし、開場時間中、出展社の責任者は小間内に常駐してください。

展示物の損傷や紛失、小間内における事故、搬入出時の事故、その他、人体や財物に関する事故が発生したすべてのときは、当該出展社の責任において解決するものとし、主催者はこれに対し一切の責任を負いません。出展社は損害賠償保険に必ず加入してください。

⑥ 各種工事の立会

出展社(出展社から工事を委託された者を含む)が設営装飾上行う各種工事では、出展責任者は現場での作業等に立ち会っていただき、本展示会の諸規定を遵守し、事前に承認を得た計画に沿った工事を実施してください。

⑦ 展示廃棄物等の管理

展示廃棄物、使用済みの資材や小間内及び周辺の塵・クズ等は、各出展社が責任を持ってお持ち帰りください。また、会期中はダンボール等の梱包資材の保管場所は用意しておりません。自社小間内にスペースを設ける等、各出展社の責任において管理してください。

(3) 実演及び試飲・試食等の予防措置

出展社は、下記の実演及び試飲・試食等を実施する場合には、必要な手続きを経たうえで、来場者や他の出展社の迷惑とならないよう十分な予防措置をとらなければなりません。主催者は、出展社による規定違反があった場合ならびに予防措置が十分でないと判断した場合及び来場者や他の出展社に迷惑をかけたと判断した場合、予防措置や実演及び試飲・試食等の実施方法の変更、あるいは実施の制限等を命じることがあります。出展社はこれにしたがうものとします。

① スピーカー・マイク等の機器を使用しての実演

② 臭気等が発生する実演

③ 介護食品及び販促物の配布、試飲・試食

(4) 避難通路の確保

6小間以上の基礎小間・半島形状ならびに独立小間の出展社は、下記にしたがって避難通路を設けるよう計画し、指定期日までに、小間装飾確認書とその添付書類として事務局あてにご提出ください。

① 小間の3辺以上を開放状態(人ならびに車いす等が往来できる状態)にしてください。

※基礎小間・半島形状の場合:1辺が基礎パネルで塞がれているため、残り3辺は開放状態としてください。

※独立小間の場合:車いす利用者等来場者の特性をふまえ、以下の点にご協力ください。

・会場躯体側の出展社は、開放しない1辺を会場躯体側とする。

・会場躯体側に配置されていない出展社は、来場者の見通しや避難経路確保のため、なるべく4辺開放とする。

② 通路面は、1辺につき2m以上を開放状態としてください。

③ 小間内のいずれの場所においても、必ず二方向以上への避難が可能となるように小間内の展示・装飾を行ってください。

④ 小間内通路幅の設定は、最低1.2m確保してください(34小間以上の独立小間は1.6m、68小間以上の独立小間は1.8m)。

※基礎小間・半島形状のバック(他社小間隣接部分)は、横幅6m、高さ2.7mのシステム基礎パネルを主催者が設置します。

※独立小間の形態により、展示会場既設の避難通路が大きく塞がれる等、避難時の混乱が想定される場合は、開放スペースの拡大についてご相談をさせていただくことがあります。

※事前に提出した小間装飾確認書とその添付書類による計画により、避難時の混乱が懸念されると主催者が判断した場合は、展示物の移動等についてご協力いただきます。

(5) 煙感知器等の設置

消防署の指導、規制等により煙感知器等の設置を義務づけられることがあります。この場合、出展社負担により設置いただきます。

(6) 大規模な災害発生時の避難協力

開場時間中、大規模な災害が発生し、緊急避難指示が出された場合、出展社は車いす利用者等歩行困難な来場者等の円

滑な避難についてご協力いただきます。

(7) 展示会の開催中止

主催者は、天災地変等の不可抗力、その他主催者が管理できない事由が生じた場合、本展示会の開催を中止することがあります。

また、展示会場が安全確保等の理由により貸出中止の判断をした場合も開催を中止します。この場合、出展料から主催者が開催準備のために要した費用、展示会場等の使用取消に伴う費用等を除いた額を出展社に返金します。

なお、出展社及び関連するその他の者が要した費用、損害等について、主催者は一切責任を負いません。

(8) 会場全体の警備及び運営全般の管理保全

主催者は、善良なる管理者として会場全体の警備及び運営全般の管理保全にあたりますが、万一発生した天災及び不可抗力な損傷、紛失、盗難、その他の事故についての損害負担、賠償等の責任は負いません。

8. 立入点検

- (1) 主催者は、本展示会の諸規定の遵守、衛生、防犯、防火の確認、救護、その他管理上必要があるときは、小間内に立ち入ることができるものとし、点検の上、危険と判断した場合、撤去その他の措置をとることができるものとします。
- (2) 前項の場合、出展社は主催者の措置に協力いただきます。協力いただけない場合、主催者の判断により即時展示取り止めとすることがあります。
- (3) 小間内への立入は、設営期間中、会期中、所轄消防査察、所轄保健所査察、展示会場（㈱東京ビッグサイト）査察、その他立入の必要があると主催者が判断した場合に実施します。

9. 原状回復

本件契約が期間満了、解約、解除その他事由の如何を問わず終了した際は、出展社は主催者に対し次のように小間を引き渡さなければなりません。

- (1) 小間を原状に回復すること。ただし、出展社が回復を行わない場合は、主催者が出展社に代わってこれを回復し、その一切の費用は当該出展社が負担するものとします。
- (2) 小間の引き渡し後、小間内及び展示会場周辺に出展社が残した展示物、装飾物その他のものがある場合、主催者はこれを廃棄処分し、その一切の費用は、当該出展社が負担すること。
- (3) 出展社が本件契約終了後に小間を引き渡さない場合は、契約終了日翌日（2019年9月28日）の午前0時から引き渡し完了（すべての原状回復完了まで）に至るまで当該出展料（ただし、日割）の3倍の金額ならびに展示会場の会場使用料及び主催者が被った損害について賠償すること。
- (4) 出展社は、小間の引き渡しに係る一切の費用、権利等の請求を主催者に対し行うことはできません。

10. 出展規程等の遵守

出展社は、出展規程及び今後主催者から配付される出展細則等の資料に定められている本展示会の諸規定を遵守しなければなりません。主催者は、やむを得ない事情があるときは、本出展規程及び本展示会の諸規定を変更することがあり、出展社はあらかじめこれに同意し、変更後の規定を遵守しなければなりません。

また、出展社は、その他条例、諸官庁各機関の指導・通達、展示会場（㈱東京ビッグサイト）が定める規則等についても遵守しなければなりません。

出展社が本展示会の諸規定ならびに関係法令等にしがわらない場合、来場者や他の出展社に著しく迷惑をかけたと主催者が判断した場合、主催者は出展社に対し、展示・実演等の即時中止を通知します。通知を受けた出展社はこれにしがいい、即時展示・実演等を中止するものとします。

中止しない場合は、即時展示取り止めとし、主催者が当該出展社に代わって当該展示物の撤去その他しかるべき措置をとることができるものとします。この場合、出展料を含め出展社が要した費用、損害について主催者は一切責任を負いません。

11. 出展取消、将来の出展拒否

(1) 出展取消

主催者は、出展社が次のいずれかに該当する場合は、出展社に何らの催告なく出展取消を行う権利を有するものとし、この場合、主催者が被った損害は出展社に請求され、出展社はその損害を賠償しなければなりません。

- ① 指定された期日までに、出展料の全部または一部を支払わない場合
- ② 展示対象以外の物を出展した場合
- ③ 禁止行為を禁止の解除なく行った場合
- ④ 小間を展示会出展以外の目的に使用した場合
- ⑤ 小間を使用しない場合
- ⑥ 著しく主催者の信用を失墜させる行為があった場合
- ⑦ その他本展示会の諸規定ならびに関係法令等に違反した場合

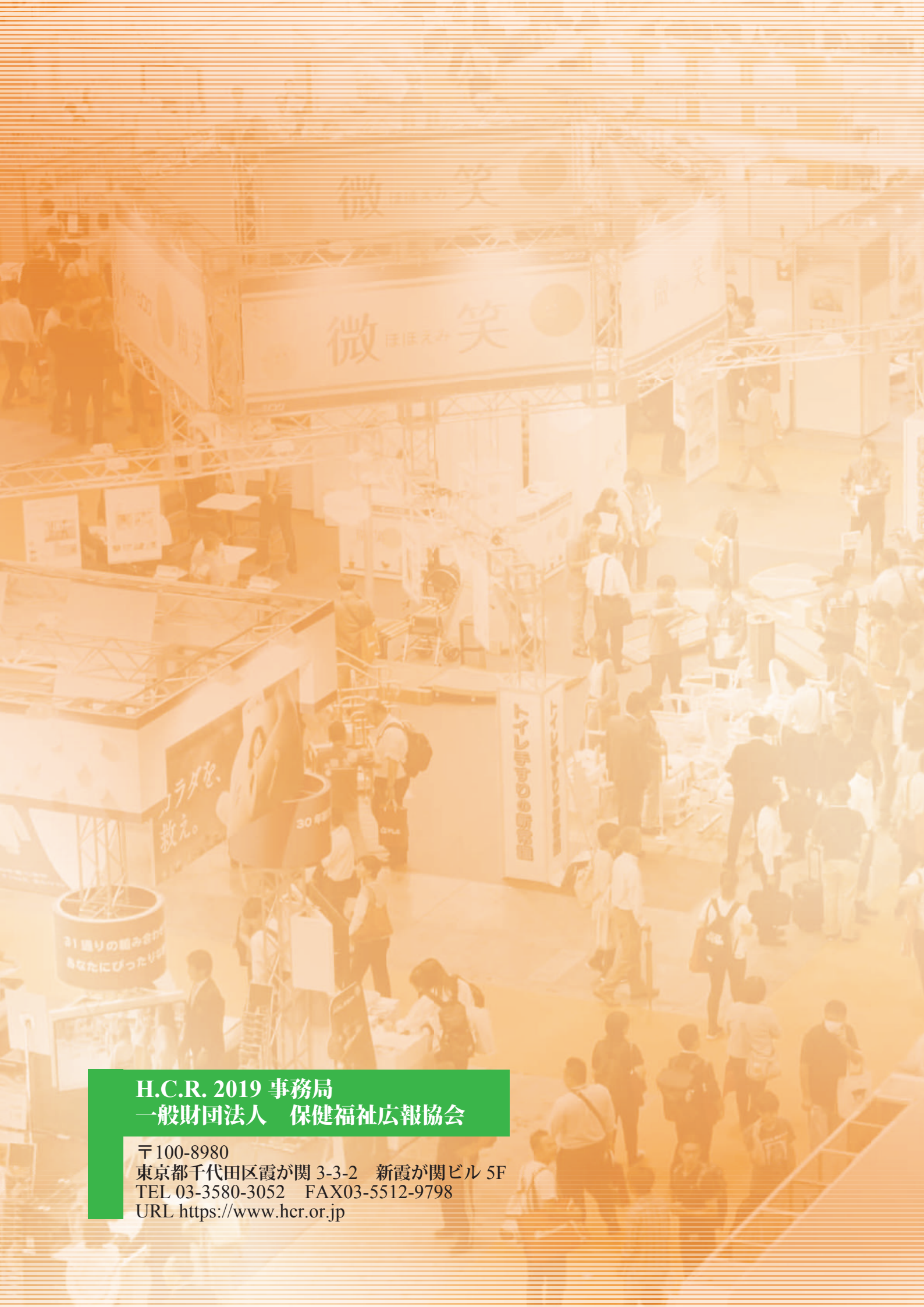
(2) 将来の出展拒否

出展決定後、会期中、会期後を通じ、来場者や他の出展社に対する迷惑行為があった場合、または展示会運営上の妨害等があったと主催者が判断した場合には、即時の契約解除、展示中止または次回以降の出展拒否の通知ができるものとし、通知された出展社はこれにしがうものとします。

12. 管轄裁判所

本件契約から生ずる権利義務についての争いが生じた場合、東京地方裁判所を第1審管轄裁判所とします。

以上



H.C.R. 2019 事務局
一般財団法人 保健福祉広報協会

〒100-8980
東京都千代田区霞が関 3-3-2 新霞が関ビル 5F
TEL 03-3580-3052 FAX03-5512-9798
URL <https://www.hcr.or.jp>